

体験重視型 生成AI入門講座

DX専門講座

⑧生成AI活用ハンズオン

本講座は、「生成AIとは何か」「何ができて、何ができないのか」を、初学者の立場から整理し、仕組み・振る舞い・限界を理解することを目的とした、体験重視型のDX・生成AI入門講座である。生成AIや大規模言語モデル(LLM)は急速に普及している一方で、出力結果をどこまで信頼してよいのか、業務でどう扱うべきかに戸惑う場面も少なくない。本講座では、数式やプログラミングには踏み込まず、生成AIを実際に操作しながら、なぜそのような出力になるのか、どのような点に注意すべきかを具体例を通じて学ぶ。文章生成AI、画像生成AI、RAG、AI Agentといった主要技術を取り上げ、得意なこと・不得意なこと、失敗しやすい場面を整理する。第1回から第7回まで、すべての演習は講師オリジナルのWeb演習環境上で実施する。受講者は、設定や条件の違いによる生成結果の差を比較しながら確認することで、生成AIを結果だけで判断せず、性質を理解したうえで活用する技術として捉えられるようになることを目指す。

募集要項

募集期間

2026.8.1_土~10.31_土

受講期間

2026.8.10_月以降、随時開始

※3月22日(祝)の23:59をもって、全ての講座の公開が終わります。

※受講開始から**有効期間90日間**

※お申し込み後、ユーザID発行までに3営業日ほど要します。

受講料

15時間 30,000円

受講資格

- 生成AIやDXに興味があれば受講可能
- プログラミング経験や専門知識は不要
- [DX基礎講座① データサイエンス・AI基礎]の受講が望ましいが、必須ではない

受講形式

- 完全オンデマンド型
- 演習は専用Webアプリ上で実施(インストール不要)

修了認定基準

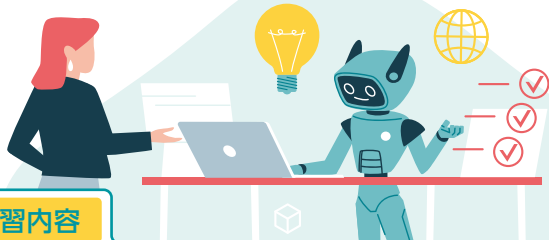
- 全講義動画の視聴
- 各回で提示されるWeb演習およびクイズへの取り組み
- 上記を総合的に評価し修了を認定する

申込方法

以下のURLか右記のQRコードで申込フォームにアクセスし、お申込みください。

https://www.cmds.kobe-u.ac.jp/events/2026/2026_dx_pro_seisei/





本講座の特徴

- 「生成AIとは何か」をイメージを持って説明できるようになる
- 出力結果を鵜呑みにせず、注意点や限界を理解できるようになる
- 自社・自組織で生成AIを使う際に、現実的な判断を持てるようになる

主な学習内容

生成AIとは

第1回

AIと生成AIの違いをやさしく整理し、「生成する」とはどういうことかを解説する。Web演習を用いて、生成AIを実際に体験する。

扱う内容

- ・人工知能 (AI)
- ・生成AI
- ・従来AIと生成AIの違い

マルチモーダルAI (音声・動画)

第5回

文章以外に、音声や動画といった情報も扱える生成AIを紹介する。ロボットなど新しい技術についても簡単に解説する。

扱う内容

- ・テキスト・音声・画像・動画
- ・マルチモーダルAI
- ・フィジカルAI

LLM①(言語生成と指示の出し方)

第2回

LLMがどのように文章を作っているのかを直感的に理解する。指示の与え方による出力の違いを演習で比較する。

扱う内容

- ・大規模言語モデル (LLM)
- ・指示文 (プロンプト)
- ・条件の与え方
- ・出力の整え方

RAG (調べながら答えるAI)

第6回

生成AIが「知らないことをそれらしく答えてしまう」理由を説明し、資料やWeb情報を参照しながら使う考え方を学ぶ。

扱う内容

- ・検索拡張生成 (RAG)
- ・資料検索
- ・情報の組み合わせ方
- ・もっともらしい誤答 (ハルシネーション)

LLM②(モデル・コスト・ばらつき)

第3回

モデル (AIの種類)の違いによる生成結果の差や、毎回同じ答えが出ない理由を学ぶ。生成結果の「揺らぎ」を体験的に理解する。

扱う内容

- ・モデル
- ・クラウドAIとローカルAI
- ・計算コスト
- ・答えのばらつき (再現性)

AI Agent (仕事を任せるAI)

第7回

AIに一連の作業を任せる考え方を、身近な例を用いて解説する。人間がどこで判断し、関与すべきかを整理する。

扱う内容

- ・AIエージェント
- ・自動化と判断
- ・人間の関与 (Human-in-the-loop)

画像生成AI

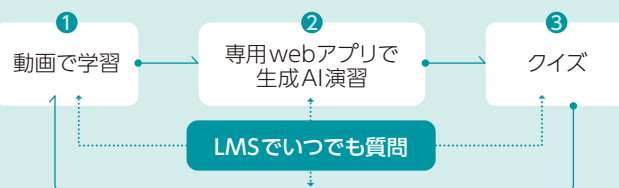
第4回

言葉から画像が生まれる仕組みを解説する。指示の違いによる画像の変化や、失敗例を演習で体験する。

扱う内容

- ・画像生成AI
- ・画像生成の仕組み (拡散モデル)
- ・雰囲気・スタイル指定

学習の流れ



講座によるメリット

- 専門知識なしで、生成AIの主要な種類と役割を理解できる
- 実際に触ることで、「なぜこうなるのか」を納得感をもって学べる
- 生成AI活用について、現場での会話についていける基礎知識が身につく

受講要領

- eラーニングによる自習形式なので、いつでもどこからでも、自分のペースで学べます。
- 第1回から第7回までを順に学習します。各回は複数のビデオ講義で構成され、体験型の生成AI演習とクイズを通じて理解を深めます。
- 受講期間中であれば、聴講した内容を何度でも繰り返し聴講し、納得のいくまで学べます。
- LMS (学習管理システム) を通して、いつでも教員やスタッフにメールで質問できます。

